

Windows セキュリティ更新プログラム適用手順
～①オンラインでの Windows Update の実施方法～

株式会社 PFU

第4版 2020/12/21

MEDIASTAFF/SmartPOT シリーズに対して、Microsoft 社が提供する Windows セキュリティ更新プログラムの適用方法について説明します。

適用方法は、以下の 2 パターンあります。

- ①オンラインでの Windows Update の実施
- ②オフラインでのセキュリティ更新プログラム適用

本書では、①オンラインでの Windows Update の実施方法について記載します。

注意. セキュリティ更新プログラム適用後、以前の状態に戻す事ができるよう、セキュリティ更新プログラムの適用前にバックアップソフトウェアにて必ず内蔵ストレージのバックアップをお願いします。

McAfee Embedded Control(以下「MEC」)有効の場合、本適用方法では LAN ケーブルを繋いだ状態で MEC を一時的に無効化します。

セキュリティ面で不安な方は、LAN ケーブルを外して「オフラインでの適用方法」を推奨します。

本書の情報は 2019 年 5 月までの更新プログラムに対し適用確認がとれている手順になります。

前提条件

装置に LAN ケーブルを繋ぎ、インターネットもしくは WSUS (Windows Server Update Services) が存在するネットワークに接続します。

起動しているアプリケーションがあれば終了します。

以下、Windows7 モデルは<Windows7 モデル>の箇所を、Windows10 モデルは<Windows10>モデルの箇所をご確認ください。また機種によって多少画面が異なります。

<Windows7 モデル>

手順 1) ※MEC 有効の場合のみ

以下のコマンドを実行し、再起動します。

sadmin disable

注意. 以降 MEC が無効化状態になります。

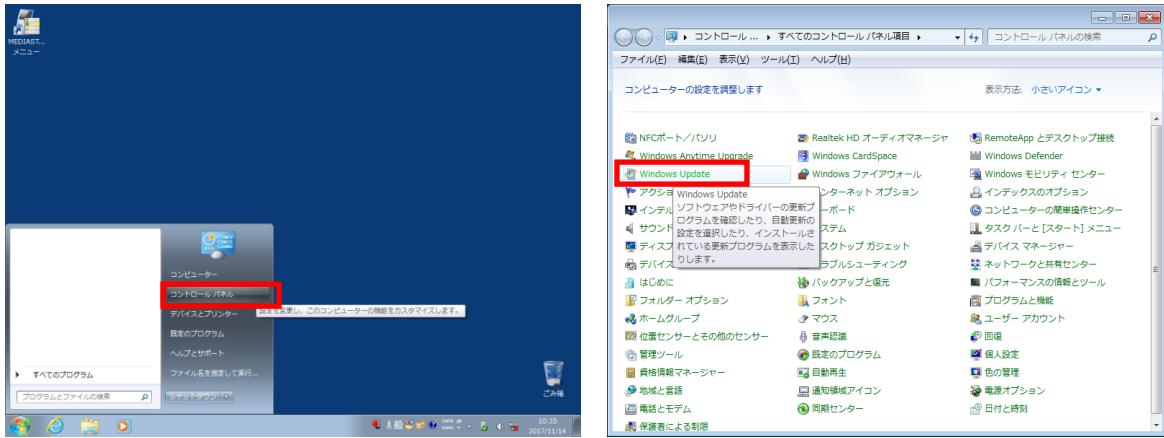
MEC無効の間は装置が脅威に対して脆弱になる可能性がありますのでご注意ください。
セキュリティ更新プログラム適用完了後は必ず**手順9**のMEC有効化を実施してください。

手順2)

デスクトップ上の「MEDIASTAFF メニュー」アイコンを起動し、タスクバー表示ボタンを押下します。

手順3)

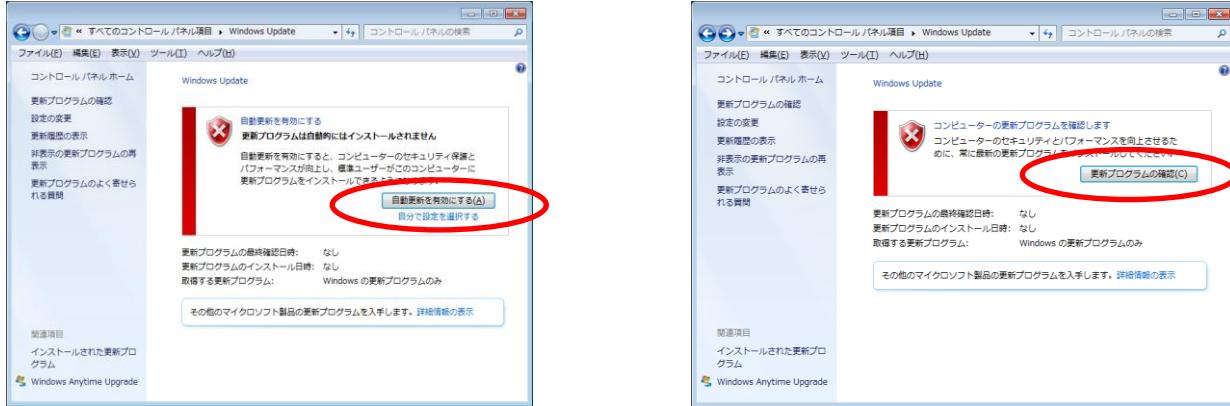
[スタートメニュー] → [コントロール パネル] → [Windows Update] を選択し、Windows Update 画面を表示します。



手順 4)

Windows Update 画面において、以下のように[自動更新を有効にする]ボタンが表示される場合は Windows Update の設定が“未設定”状態のため、設定を変更します。

※[更新プログラムの確認]ボタンが表示されていれば、手順 5 に進んでください。

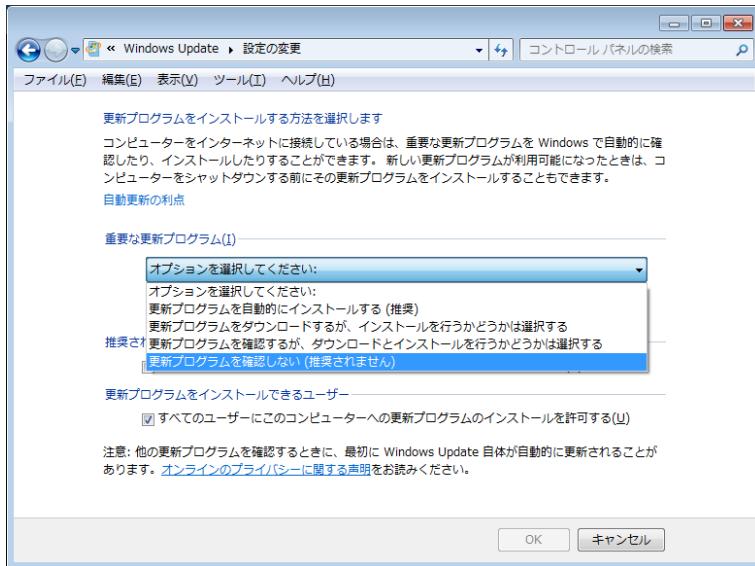


⇒以下の設定変更を行います。

⇒手順 5 へ進んでください。

画面左の[設定の変更] を押下し、「重要な更新プログラム」で

"更新プログラムを確認しない(推奨されません)"を選択し、[OK]ボタンを押下します。

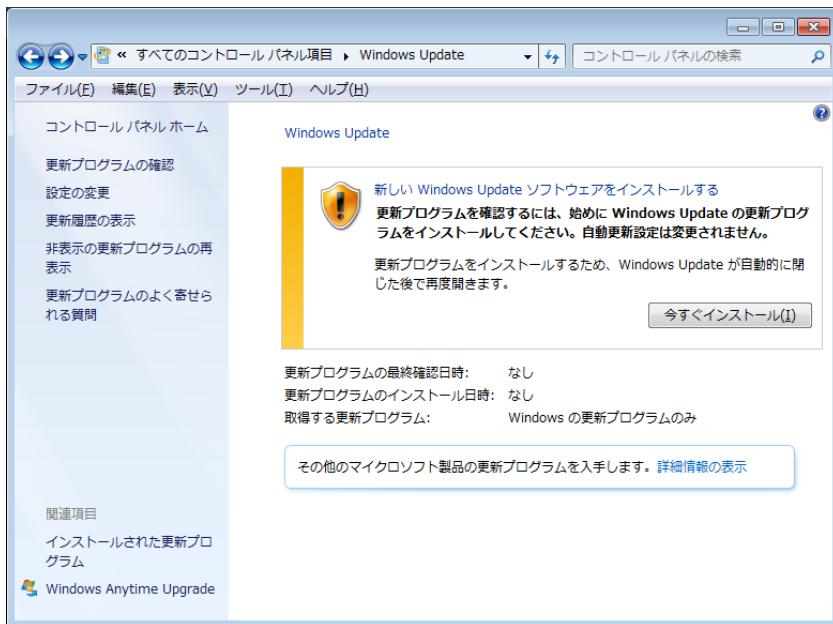


手順 5)

Windows Update 画面で[更新プログラムの確認]ボタンを押下し、オンラインで更新プログラムを確認します。

注意. ネットワーク環境等によって、数十分必要な場合があります。

もし以下画面のように「新しい Windows Update ソフトウェアのインストール」を要求された場合は [今すぐインストール]ボタンを押下します。

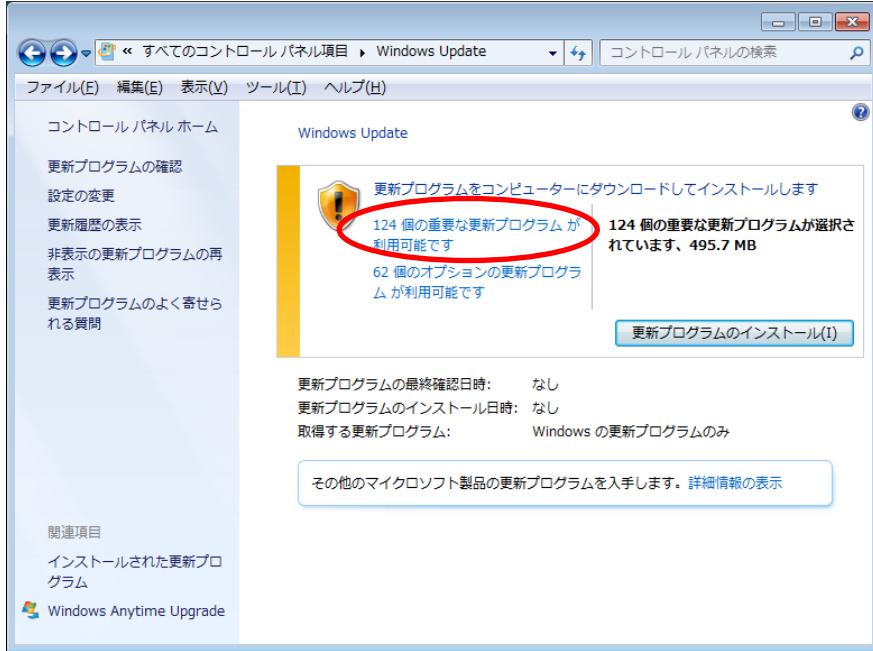


手順 6) ※MC モデル Step1、MC モデル Step2、NP モデルのみ実施ください。

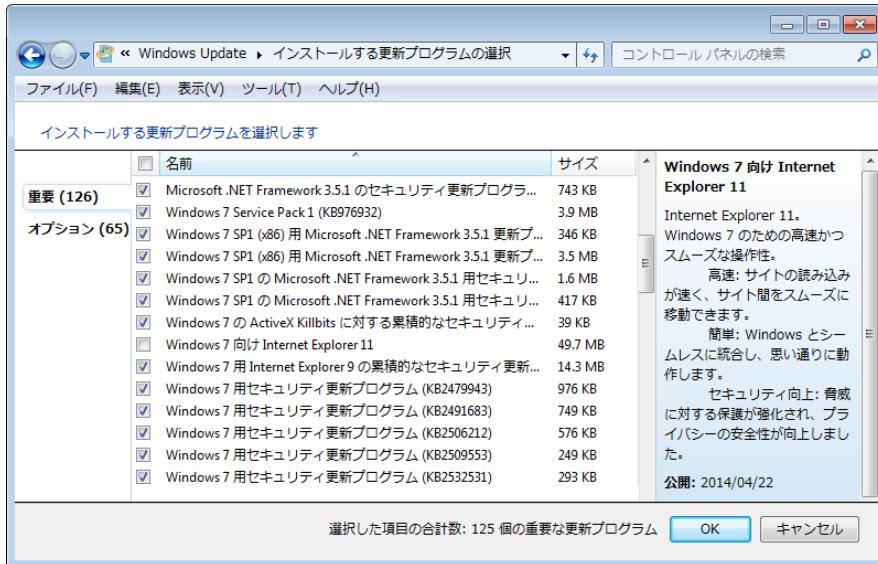
更新プログラムの確認後の Windows Update 画面で

“xxx 個の重要な更新プログラムが利用可能です”のリンクをクリックし、

インストールする更新プログラムの選択画面を表示します。



「Windows7 向け Internet Explorer 10」及び「Windows7 向け Internet Explorer 11」の項目を右クリック→「更新プログラムの非表示」を選択し、[OK]ボタンを押下します。



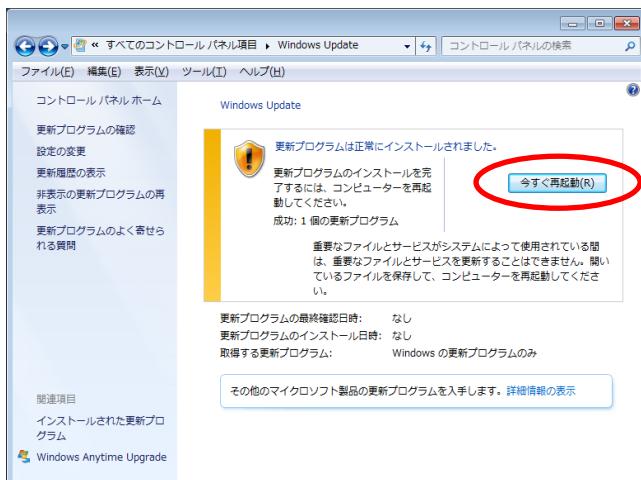
手順 7)

[更新プログラムのインストール]ボタンを押下し、重要な更新プログラムをインストールします。

注意. ネットワーク環境等によって、数時間必要な場合があります。



途中、再起動を要求された場合は、[今すぐ再起動]ボタンを押下し再起動します。

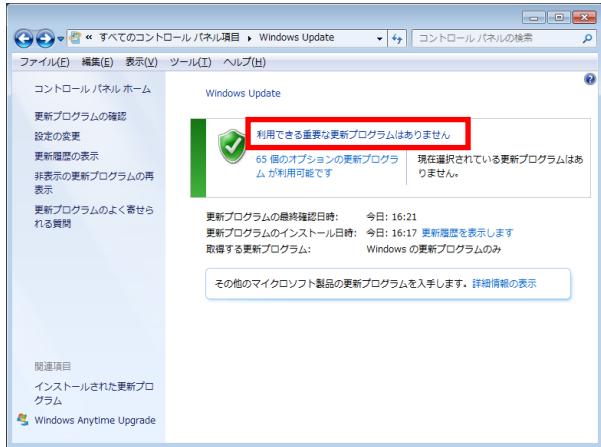


手順 8)

再度 Windows Update 画面で[更新プログラムの確認]ボタンを押下し、更新プログラムを確認します。

以下画面のように “利用できる更新プログラムはありません” と表示されるまで、

手順 5 に戻り更新プログラムのインストールを繰り返します。



注意. オプションの更新プログラムは動作検証対象ではありません。適用される場合はお客様の責任となります。適用前に内蔵ストレージのバックアップを行い、事前に十分に確認してからの適用をお願いします。

手順 9) ※手順 1 を実施した場合のみ

以下のコマンドを続けて実行し、再起動します。

sadmin so

sadmin enable

注意. 必ず上記の順にコマンドを実行してください。

ホワイトリスト登録(sadmin so)を行わずに MEC 有効化(sadmin enable)を行うと、システムの起動ができなくなる恐れがあります。

<Windows10 モデル>

手順 1) ※MEC 有効の場合のみ

以下のコマンドを実行し、再起動します。

sadmin disable

注意. 以降 MEC が無効化状態になります。

MEC 無効の間は装置が脅威に対して脆弱になる可能性がありますのでご注意ください。

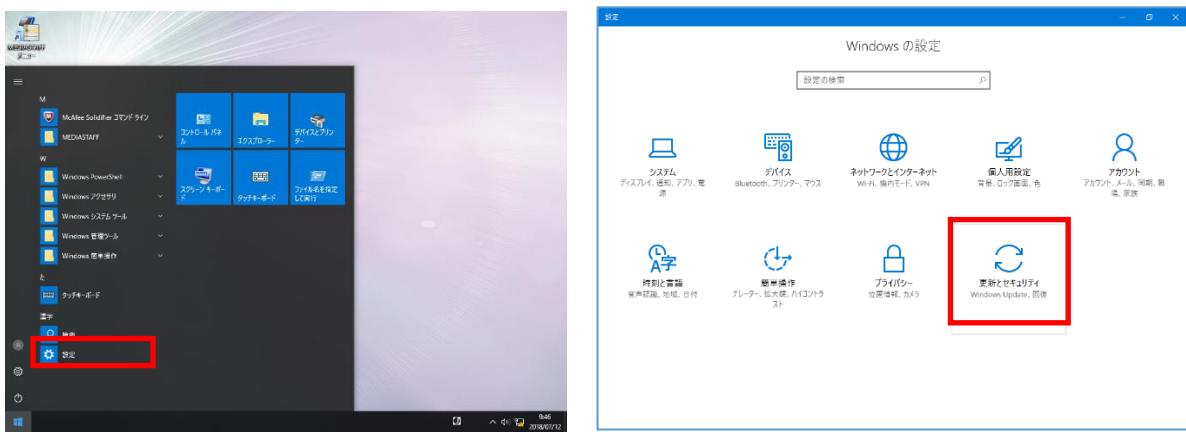
セキュリティ更新プログラム適用完了後は必ず**手順 6** の MEC 有効化を実施してください。

手順 2)

デスクトップ上の「MEDIASTAFF メニュー」アイコンを起動し、タスクバー表示ボタンを押下します。

手順 3)

[スタートメニュー]→[設定]→[更新とセキュリティ]→[Windows Update]を選択し、Windows Update 画面を表示します。



手順 4)

[更新プログラムのチェック]ボタンを押下し、重要な更新プログラムをインストールします。

注意. ネットワーク環境等によって、数時間必要な場合があります。



途中、再起動を要求された場合は、[今すぐ再起動する]ボタンを押下し再起動します。



手順 5)

再度 Windows Update 画面で[更新プログラムのチェック]ボタンを押下し、更新プログラムを確認します。

以下画面のように “お使いのデバイスは最新の状態です” と表示されるまで、

手順 4 に戻り更新プログラムのインストールを繰り返します。



手順 6) ※手順 1 を実施した場合のみ

以下のコマンドを続けて実行し、再起動します。

sadmin so

sadmin enable

注意、必ず上記の順にコマンドを実行してください。

ホワイトリスト登録(sadmin so)を行わずに MEC 有効化(sadmin enable)を行うと、
システムの起動ができなくなる恐れがあります。

以上で完了となります。